

ニュースリリース

平成 28 年 12 月 8 日

小森コーポレーションと Artron 社
Impremia IS29 導入及び戦略的協力の調印式を行う

株式会社小森コーポレーション(東京都墨田区、代表取締役社長 持田 訓、以下 KOMORI)は、29 インチ枚葉 UV インクジェットデジタルプリンティングシステム Impremia(インプレミア) IS29 について、中国初の導入ユーザーである Artron Art (Group) Co., Ltd.(雅昌文化集団、中華人民共和国広東省深圳市、以下 Artron 社)と調印式を行いました。その概要につきまして、別添の通りご報告申し上げます。

お問い合わせ先
株式会社小森コーポレーション
ソリューションビジネス推進部 部長 藤巻 陽介
TEL.03(5608)7806 FAX.03(3624)9519

中国の印刷会社 Artron 社は、今年 6 月の drupa 2016 において、中国で初めて KOMORI の 29 インチ枚葉 UV インクジェットデジタルプリンティングシステム Impremia IS29 の導入を決定しました。また、オフセット印刷とデジタル印刷の技術を融合した Impremia IS29 の生産性と高い印刷品質を総合的に評価いただいた結果、さらに 2 台の導入が決定しました。KOMORI と Artron 社がデジタル印刷事業において緊密に連携することで、新しいデジタル印刷の未来を創り出します。

12 月 5 日、北京の Artron アートセンターにて Impremia IS29 の初稼働および戦略的協力の調印式が行われました。調印式には、Artron 社の万捷会長、KOMORI の常務執行役員兼 PESP 事業推進プロジェクトリーダー 斎藤一徳、小森香港(KHK)社長 佐川健 他が参加しました。

Artron 社は 1993 年の創業以来、印刷業界で世界をリードする印刷会社の一つとして、精細で水準の高い印刷物を提供しています。KOMORI との関係は 1996 年以降緊密に継続し今年には 20 年目の節目にあたります。現在では、北京、上海、深圳の 3 工場に保有する合計 30 台近い設備のほとんどが KOMORI 機です。Artron 社は厳しい基準で品質を追求し、多くの技術や製品を比較した結果、Impremia IS29 が中国におけるデジタル印刷市場を開拓すると確信されました。

Artron 社の万捷会長は、調印式において次のように述べました。

「Artron 社は先頭に立ってデジタル印刷に携わり、その新しい未来を開くために尽力し、中国でのデジタル印刷の発展を推進したいと考えています。KOMORI は Artron 社と長い協力関係を持つ、重要な戦略的パートナーの一つです。そのサポートのもと、Artron 社が中国で最初の Impremia IS29 のユーザーとなることを光栄に思います。印刷テストでは、安定した印刷品質や技術が Artron 社の需要を満たし、将来の可能性をもたらすと判断し、さらに 2 台の購入を決めました。」

■Impremia IS29 の主な特徴

- ・オフセットライクなボリューム感のある、1,200dpi の高印刷品質。
- ・通常のオフセット用紙がそのまま使用可能(プリコートや認証紙が不要)。
- ・面付けに優位な紙サイズ、パッケージ対応などの紙厚適性。
- ・完全自動切換えによる片面/両面印刷。
- ・独自の UV インク採用による優れた後加工適性。
- ・オフセット印刷とのカラーマッチングが可能。

市場は時代とともに変化しており、ニーズに合った変革が求められています。KOMORI は、印刷会社の成功の鍵は、オフセットとデジタルを融合して生産性を向上し、経済効果を最大化する柔軟性であると考えます。KOMORI はお客様と共に課題に取り組み、デジタル印刷の新しい未来を作ります。